

平成28年度 学力向上アクションプラン

尼崎市立成文小学校

*この『学力向上アクションプラン』とは、成文小学校の学力向上に係わる総合的な実施計画を示すものであり、子どもたちの学力向上に役立てるものです。

学力調査結果等から見た 学力向上についての課題	課題解決に向けた学校の取組(基礎力の定着、活用力の育成)			本年度の具体的な目標
	授業力向上への取組	学習習慣定着に向けた取組	その他の取組	
<p>○全国学力調査から見られる課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均正答率で見たときに、国語A・B、算数A・B、理科ともに、全国平均より少し下回っている。全国平均より、特に算数Bの活用力が劣る。 ・国語科において、「自分の考えの理由が分かるよう気をつけて書く」の項目で全国より20%低い。自分の考えを書く習慣を全教科を通して取り組む必要がある。 ・質問紙の項目「予習・復習をしている」回答割合の実績値が全国より20%近く低い。 ・「家庭での読書30分以上」の項目で、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の回答割合が36%で全国平均より28%も低い。 <p>○尼崎市到達度調査から見られる課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語彙数が少ないため、表現力が乏しい。 	<p>○講師を招聘し、授業改善に努め、授業力向上を図る。(アクティブ・ラーニングの手法取り入れ、授業改善を図る。)</p> <p>○近隣校の校内研究会に出向き、授業力を磨く。</p> <p>○先進校の取組内容を分析・検証し、授業力向上を図る。</p> <p>○授業を互いに見せ合い、授業力の向上を図る。</p> <p>○ひとり一授業の指導案作成・公開授業を実施する。</p>	<p>○個に応じた学習支援を実施(3・4年対象)し、補充、発展的な学習を行う。</p> <p>○夏季休業中、3・4年、5・6年のニグループに分け、復習を中心とした課題に取り組みさせ基礎基本の定着を図る。</p> <p>○「家庭学習がんばりカード」を作成し、全校で実施する。(授業と家庭学習の接続)。</p> <p>○読書力の育成(朝の読書活動、図書ボランティアの読み聞かせ、内読)を図る。</p>	<p>○ICT機器を活用した授業を 実践する。</p> <p>○毎週木曜日「チャレンジタイム」を実施し、補充的な学習を行う。</p> <p>○オープンスクールにおいて、全クラスが道徳の授業を公開する。</p> <p>○あいさつ・もくもく掃除を継続する。</p> <p>○スマイルボックスの活用を図る。</p>	<p>○「算数の勉強が楽しい」の項目で、「とても思う」「そう思う」の回答割合の実績値が85%以上(前年度の9%以上を目標とする)。</p> <p>○「授業中、友達と話し合う時間がある」の項目で、「当てはまる」「どちらかといえば、とても思う」「そう思う」の回答割合の実績値が90%以上(前年度の6%以上を目標とする)。</p> <p>○図書室への一人当たりの延べ来室数(昨年度の32回から8回多い40回を目標とする)。</p>

校種間連携	活用する支援内容		家庭・地域との連携
	支援内容	具体的内容	
<p>○小中、小小、小中合同研修会の本校での実施(算数校内研究会・カウンセリング・マインド研修)</p> <p>○小小、小中の連携を図る。(研鑽を積むために、校内研究会の交流を図る。)</p> <p>○小高連携(本校体育大会における吹奏楽部の演奏)</p> <p>○小中連携(本校音楽会における合唱コンクール優勝クラスの出演)</p> <p>○6年生が中学校に出向き、クラブ活動や授業を見学する。また、中学の生徒会に小学校に来てもらい、学校の様子を説明してもらう。</p>	(1)児童生徒支援	<p>○放課後学習・・・3、4年生対象</p> <p>基礎型(月)3h×週1×25回 2h×週1×25回</p> <p>活用型(水)3h×週1×25回</p> <p>○夏季休業中に3年・4年、5年6年のニグループに分け基礎基本の学習</p> <p>○校内研修・校内授業研究における指導・助言、模範授業における指導。(八尾市立小学校講師 仲里 靖雄 先生)</p>	<p>○「内読」の実施による読書力の向上を図る。</p> <p>○「家庭学習がんばりカード」を活用し、保護者の協力を得ながら、学習習慣の定着を図る。</p> <p>○開かれた学校をめざし、学校通信発行(月1回)やホームページの更新(月4回)を目標とする。</p> <p>○学校行事等に積極的に参加して頂き、学校の状況等の理解・協力を得る。</p> <p>○PTA・地域ボランティアや登下校見守りに対し、感謝の心を指導する。(感謝の会)</p> <p>○オープンスクール授業予定の事前に配布する。</p>
	(2)教員指導力向上支援		
	(3)地域人材活用支援	<p>○読み聞かせボランティア 1回×10人</p> <p>○地域図書ボランティア 週1×25回×5人</p>	
	(4)学習習慣支援	<p>○アクティブ・ラーニング書籍・問題集を購入する。</p> <p>○家庭学習がんばりカードの作成(217人)</p>	
	(5)その他	<p>○学習支援に係わる用紙・インク代等</p>	